



たちあらい

No. 136

平成24年10月26日発行

# 議会だより

■発行  
大刀洗町議会  
■編集  
議会報発行特別委員会

〒830-1298 福岡県三井郡大刀洗町大字富多819

TEL(0942)77-4112



大堰保育園運動会 (10月6日)



- P 2 平成 23 年度決算
- P 6 葬祭場建設費を可決
- P 9 町政を問う！一般質問
- P20 町民の声

この議会だよりは再生紙を使用しております。

# 平成23年度 決算 町は80億77

# 20万円使いました

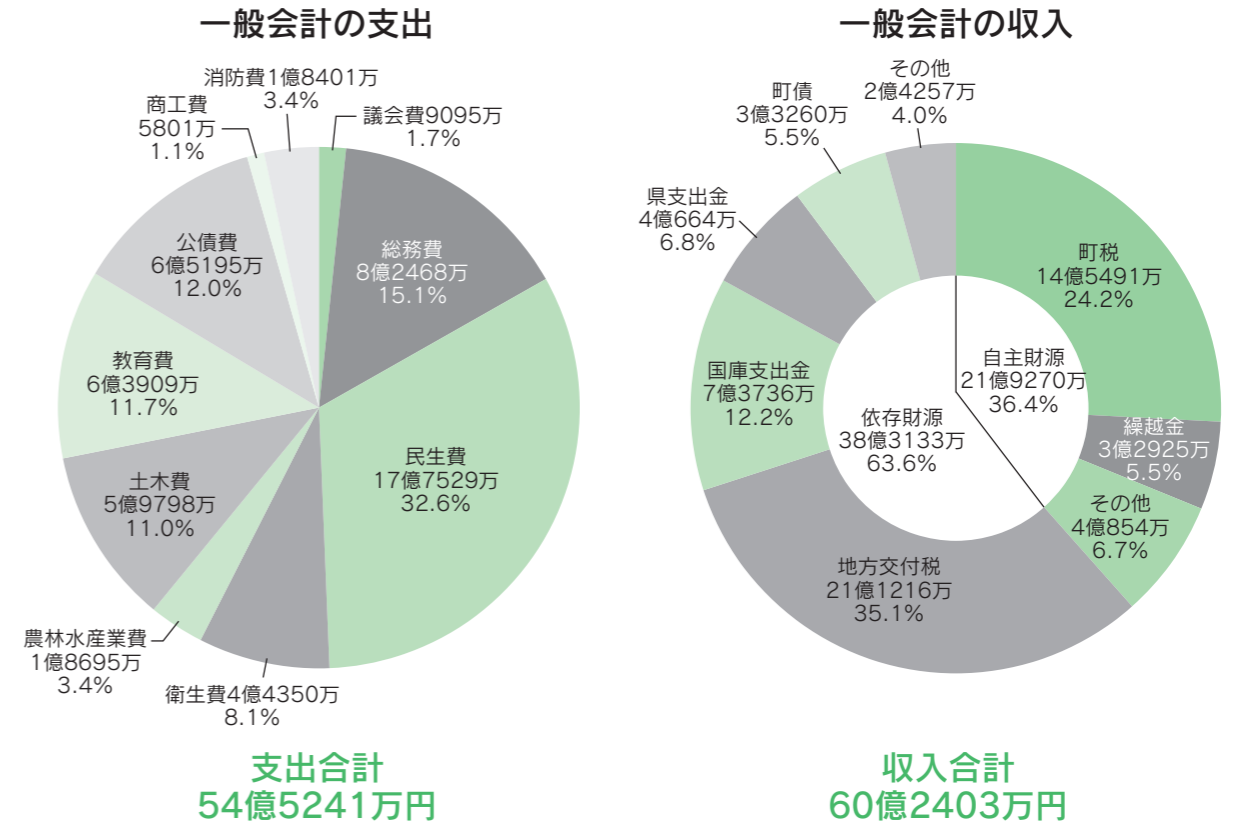
(一般会計54億5241万円、特別会計26億2479万円)

## ●会計別の決算状況

		収入	支出	差し引き残
一般会計		60億2403万	54億5241万	5億7162万
特別会計	国民健康保険会計	18億1777万	17億2944万	8833万
	後期高齢者会計	1億4983万	1億4670万	313万
	大刀洗診療所会計	1億2016万	1億164万	1852万
	土地取得会計	442万	23万	419万
	下水道会計	6億4678万	6億4678万	0万
合計		87億6299万	80億7720万	6億8579万

## ●各税の徴収状況 (繰越分含む)

	収入済額	滞納額	徴収率
町民税	5億7471万	3036万	94.4%
うち法人分	7621万	56万	99.3%
固定資産税	7億821万	6194万	90.1%
軽自動車税	3864万	256万	92.8%
たばこ税	1億3335万	0	100.0%
計	14億5491万	9486万	92.7%



**駅前駐車場は誰が整備するか**

議員 西太刀洗駅や本

係長 防犯灯は22年度に25基、23年度に58基設置し、そのうち22年度の素材に欠陥があり、メーカーの責任ですべて取り換えてもらっているところである。

議員 町内に大量に設置したLEDの防犯灯があちこちで球切れを起こしているが。

議員 町内に大量に設置したLEDの防犯灯があちこちで球切れを起こしているが。

課長 非常食は朝倉市のキリン物流倉庫に備蓄している。最大131名の避難者があり、飲料水300本、カロリーメイト500個、乾パン250個を配布した。このほか菊池青少年育成校区民会議からカレー140食の差し入れがあり大変喜ばれた。

**防災・防犯対策は**

議員 7月の水害では、非常食はどのように活用したか。

議員 重度障がい者の

課長 中止と判定されたから自動的に廃止するのではなく、これに代わる事業もないので継続としている。

**福祉・医療の充実を**

議員 はりきゅう・マッサージへの補助金(70万円)は、事業仕分けで中止と判断されていたのは。

課長 確かに指針や条例の整備が遅れている。今年度中に考えたい。

**地域づくりの条例を**

議員 地域づくりを始めて4年目になるが、活動推進条例を早く作るべきでは。

郷駅の駐車場、駐輪場の整備は町の負担か。

課長 駐車場部分の土地は町の名義であり、町の予算で整備している。鉄道事業者はそこまでやれないとの回答。

議員 夜間のいっせい徴収なども行っている

係長 差し押さえは21件実施して786万円。このうち換価できたのは18件で361万円である。給与を差し押さえる場合は一部しかできず、また残高も少ないなど空振りも多い。

議員 税の差し押さえ状況はどうか。

課長 ひとつは事業所の数が4件増え、24事業所。もうひとつは、比較規模の大きな3つの事業所が収益増で17%ほど増加している。

議員 住民税の法人分の収入が増えているが、原因は業績の向上によるものか。

**収入の確保や、支出の削減はどうか**

課長 夏と冬の2回、役場の全職員で実施する。諸事情により払えない人には分割など納税相談を受ける。

**主な質疑**

議員 節電が叫ばれているが、庁舎の効果は。

課長 23年度は43%削減でき、電気料では65%の削減。中学校では、最大使用量を抑えるために、警報装置や太陽光発電を設置し、100万円以上削減できていると思う。







検診で早期発見を

・一部の同和団体への補助金の投... 寄与せず、かえって問題... なる装置と

反対討論 (平山) 23年は実質収支が4億6800万円、単年度収支で1億7000万円という多額の赤字が...

決算 討論

・国保会計への法定外繰り出しは全国平均の半分であり、大刀洗の国保税が高い一因となっている。

賛成討論 (長野)

一般会計で4億7000万円の赤字、国保会計は8000万円ほどの赤字が出ており健全である。民営化した保育所も順調に運営がなされている。

国民健康保険会計

議員 23年度の実質的な収支は5000万円の赤字と考えてよいか。

課長 その額を24年度に繰り越す。いま会計が18億円ほどで、そのうち医療費は12億円くらい。

議員 高額な医療費の徴収は、起債総額が62億円となっている現状を認識し、水洗化率の向上と運営の健全化を図ること。

係長 統合失調症や神経系疾患など、精神系の疾病が増加しているという実感がある。

議員 特定健診(メタボ健診)の受診率は...

課長 23年度は46.7%。向上に努めたい。

監査意見

国の財政は相変わらず厳しく、地方財政もいっそう自主財源の確保に努めなければならないが、財源の相当部分を依存財源に頼っている当町にとっては、自主財源の確保、特に町税の徴収率向上には、総力を上げて厳しく対処するよう要望する。

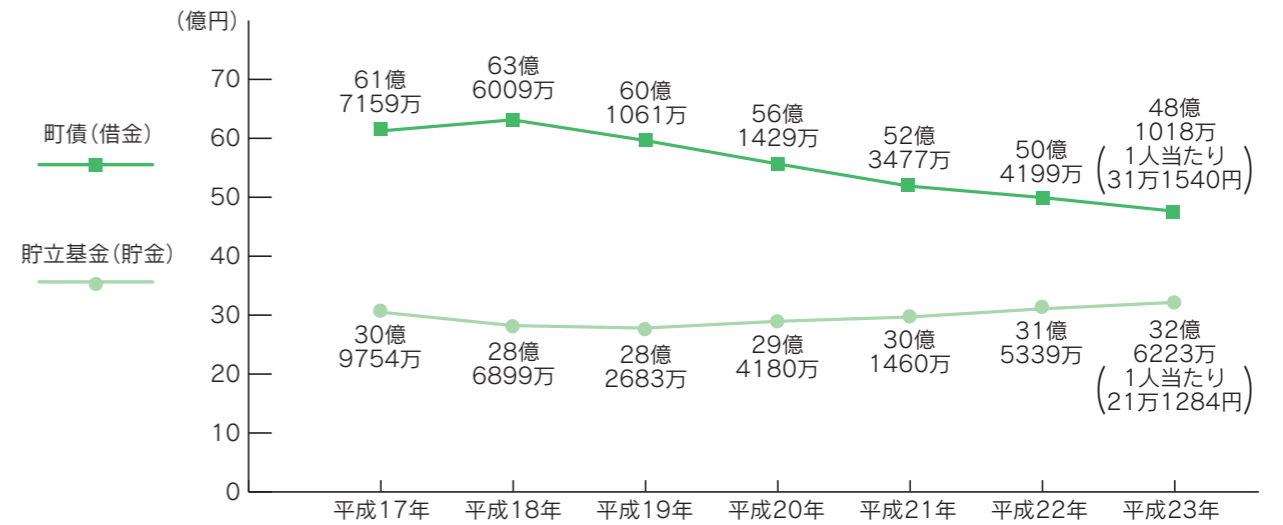
今後は、さらなる歳入の確保と歳出の削減に努めるとともに、引き続き行財政改革を推し進め、住民福祉の向上、ならびに重要政策の実現に向けて積極的に取り組まれない。

○町の職員数は削減が進められ、前年度が92名で今年度が88名である。職員研修には積極的に参加し、職員の意識改革、やる気に結びつくよう全力で取り組んでほしい。

全体として、町税 9486万円 国保税 6876万円 合計 1億6362万円の滞納があることは遺憾であり、公平性と信頼を損なうことのないよう厳正に対処していただきたい。

監査委員 棚町和幸 監査委員 黒木徳勝

基金(貯金)と町債(借金)の推移(一般会計分・土地開発基金を含む)



保育行政の充実が求められる

議員 シルバー人材センターへの補助金(800万円)は、具体的には...

課長 今回のところ補助の予定はない。 議員 国民年金に関する相談は年間どのくらいか。被保険者の8割は一部減免に該当するよう...

保育所の定員管理は

議員 町内の5保育所はいずれも定員オーバーの状況だが、運営に支障はないのか。

課長 基本的には定員の120%程度まで受け入れが可能だが、園児の年齢や人数により保育士の配置基準があり、そうした法令の部分は満たしている。定員を120%超える状態が2年続けば、定数を再考するよう促される。本郷がさらに増加しそうな考えなければならぬ。

農地の整備と活用を

議員 農地・水保全管理への交付金は、対象組織数は...

課長 23年度は6組織、24年度は9組織である。

議員 町の耕作放棄地の状況は...

課長 放棄地の7割は町の北部地域。23年は全体で11.2ヘクタールあり、そのうち1.5ヘクタールが解消された。

教育現場の整備は

議員 要保護の生徒へ

課長 事務所員の人件費と、車の維持費などに支出している。 議員 町営住宅の今後の改修計画は...

課長 国はそう言っているが、近隣を見ても算定しておらず、実施していない。

議員 三井中央高校への通学者は...

課長 ここ5年間は11名から20名ほどで推移している。

議員 小郡三井少年の船は、今後の町としての関与は...

課長 補助金は打ち切っているが、参加は差し支えない。 代替として、24年度は30名で2泊3日で五島の小値賀町に行った。



9月議会

# 葬祭場建設予算



今後の運営はどうなるのか（診療所）

診療所の今後について、指定管理者制度の導入も含めて、どうあるべきか議論すべきである。その議論のないままにこの条例を制定することに賛成はでき

**大刀洗診療所を指定管理へ**  
医師の定年にもない、平成25年4月以降の診療所の管理について、指定管理者に管理業務等の代行をするための条例。  
**主な質疑**  
議員 引き続き町立直営の経営との考えはないのか。  
課長 医師の退職、行

**反対討論**  
(花等)

**指定管理者制度とは？**  
公の施設の管理を、議会の議決を経て指定された民間事業者を含む幅広い団体（指定管理者）に委ねることができる制度。  
この制度は、多様な住民ニーズに対応するより効率的な対応するため、公の施設の管理運営に民間の能力を活用し、サービスの向上や管理の効率化等を図ることを目的とする。国の法律は平成14年から。

**反対討論（平山）**  
診療所は、直営で町内の公衆衛生の向上、疾病予防や早期発見、早期治療により医療費を縮減していくという重要な役割を担うべきである。  
また、町の指定管理者制度を定める基本的な条例も賛成多数で可決。  
採決の結果、賛成多数で可決した。



樋口 安子氏



長野まり子氏



黒木 徳勝氏

**議会議長の推薦の農業委員**  
3名を推薦し、当選した。  
**そのほかの議案**  
・大刀洗町消防団関係の条例改正（3件）  
いずれも消防組織法の一部改正により条文を変更するもの  
・町道の認定  
①西原の町道の一部変更。  
②西本郷の道路を180m新たに町道として認定する。

# を一転可決

## 約2億円で建設、来年4月開業を目指す



旧灰保管庫を改修しての開業が予定される

9月補正予算の主な追加事業 (全体で3億2336万円追加、総額56億9067万円に)	
葬祭場建設費	1億9422万円
活力ある高収益型園芸産地育成事業費	2037万円
小学校改築費 (大刀洗小プール改修など)	4454万円
学力向上推進費	181万円
小型焼却炉撤去解体	800万円
雇用対策費	1208万円

葬祭場建設運営は、総合計画にも、町長マニフェストにもない。建設理由が不明確であり、民業圧迫、町の事業が赤字になる可能性がある。また町民は葬祭場に不便しておらず、2億円近い予算をかけてつくる必要性が緊急性がない。灰保管庫の有効活用につ

**葬祭場に関する主な質疑**  
議員 計画に際して既存事業者との協議はあったのか。  
課長 協議はしていないし、する必要はないと考えている。  
議員 行政が民間の仕事を奪うことになるのではないのか。  
議員 葬祭場が出来た場合、使用業者はどうするのか。  
議員 詳細はこれからだが、町内業者を優先にしたい。

**修正案の提出**  
補正予算案から葬祭場関係費1億9592万円を削除する修正案が提出された。

**修正案への賛成討論**  
(花等)  
葬祭場建設は、緊急性がない。収益見通しが不透明、既存業者の営業を圧迫し、周辺事業にも影響を及ぼす。

**採決**  
修正案は賛成少数で否決され、葬祭場建設費を含めた原案が可決された。  
**九州北部豪雨関係の予算一般会計**  
1025万円を増額。下水道関連施設災害復旧のため。  
**下水道会計**  
1425万円を増額。下水道関連施設災害復旧、計画停電の備えのための補正。  
このほか、国保会計、後期高齢者医療会計の補正予算は全会一致で可決した。

9月定例会は7日から21日までの15日間開かれ、6月議会で否決した葬祭場予算を町長が再提案し、今回は賛成多数で可決した。

**修正案提案理由（平山）**  
民業圧迫とは考えていない。地方交付税が減額されているなか、収益事業を行うこととで自主財源の確保を早急に考えておく必要がある。

いては、民意により決定すべきである。





森田 勝典 議員

# 町の水防対策は万全だったか

## 町政を問う！ 一般質問

**議員** 7月の豪雨では、上流の朝倉市や日田・玖珠地方に大雨が降り、筑後川の水位が片ノ瀬橋で10mを超えて支流の小石原川や佐田川の濁流が押し返され、西原区等で家屋の浸水や田畑の冠水を蒙った。水害後被災地を訪ねて状況を聞いたところ、情報が届いていない方や、避難先の隣市の中学校では電気が点かなかったり、トイレも使い辛かったと聞き及んでいる。被害予想地域に対し情報伝達と避難誘導は適切だったか。住民に情報を的確に伝える方法を一日も早く整備すべきと思うがどうか。



水没した大堰地区(7月14日)

既存のインフラを活用し情報提供に努める

**町長** 今回の災害を踏まえて災害対策本部の意思決定や役割分担等を含めて、今後とも防災訓練を強化し、町民の安全安心に努める。防災無線については、新規建設ではなく、携帯電話とかFMラジオなどの活用を検討したい。

**議員** 現在社会福祉協議会では、災害時要援助者を推進する市町村の役割を踏まえ「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築することを要請する。



携帯電話の基地局

携帯電話無線局の設置には規制はないのか

**議員** 最近町内でも、あちこちに携帯電話基地局の鉄塔を見かけるが、設置については規制はないのか。鉄塔が詳しい説明もなく近隣に突然建設されると、

総務省や県が判断

**町長** 基地局の設置許可は総務省九州総合通信局が管理し、景観条例・建築基準・電波防護指針等を満たしていれば設置許可が出る。なお本町においては電波の影響問題による規制はない。景観については筑後川流域景観計画が施行されており県が判断する。

# 教育予算の確保と充実を求め意見書

請願者 福岡県教職員組合浮羽三井支部支部長 福田雅彦  
提出者 平田一成

意見書趣旨

新学習指導要領の本格実施によって増加した授業内容、年々深刻化・複雑化する生活指導、特別な指導を必要とする子どもたちへ丁寧な対応をするためにも、少人数学級の推進は必要不可欠である。小学校2年生以上の35人以下学級を早期に実現すること、義務教育国庫負担制度の堅持及び国負担割合を2分の1に復元することを要請する。

# 請願・意見書

## 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

提出者 山田英敏

意見書趣旨

地球温暖化防止を確実なものとするには、森林の整備・保全などの森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを山林地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかし、これら市町村では木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組みむための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。森林の整備・保全な

どを推進する市町村の役割を踏まえ「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築することを要請する。

※2つの意見書とも全会一致で可決され、意見書を関係大臣に送付した。

	長野	山内	森田	平田一成	花等	安丸	林	山田	平山	後藤	黒木	平田信将
一般会計の専決処分	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道会計の専決処分	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の手續きに関する条例	-	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
大刀洗診療所の設置・管理に関する条例	-	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
大刀洗消防団関連の条例改正(3件)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の認定、変更(2件)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(修正案)※葬祭場を削除したもの	-	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○
一般会計補正予算(原案)※葬祭場を含むもの	-	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
国保会計補正予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者会計補正予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道会計補正予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 一般会計	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 国保会計	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 後期高齢者会計	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 大刀洗診療所会計	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 土地取得会計	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
[23年度決算] 下水道会計	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育予算の確保と充実を求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地球温暖化対策に関する地方財源の確保の構築を求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対 長野議長は採決に加わらない





平田 信将 議員

# より積極的な 企業誘致を

町政を問う！  
一般質問

議員 町の活性化を図るためには企業誘致が必要と考える。町の第4次総合計画によれば、平成14年3月に都市計画マスタープランを策定し、この中に工業団地の計画的確保が掲げられている。工場誘致地区として、大刀洗北西部が予定されているが、工場用地の造成など具体的な町の取り組みはなされていない。大刀洗北西部は、福岡市や中核都市の久留米市などの大都市に近く、高速道鳥栖インターまで15分、小郡インターまで5分、博多港までは50分という恵まれた立地条件にある。また、町を北西か

ら南西に縦貫している国道322号は平成30年に八丁トンネルが開通の予定であり、しっかりとした企業を誘致できれば、町の将来の財源と雇用の場が確保され、将来を担う子供達に明るい希望を持たせることができる。



田主丸に進出した自動車メーカー

広川町は久留米市とタイアップして、久留米・広川新産業団地を造成して平成17年から分譲を開始しており、現在9つの企業が進出している。また、隣の田主丸町では、農村工業導入促進法に基づき、平成16

成果は上がっている

年に20ヘクタールの農地に工業団地の造成を計画し、企業誘致を進めてきた。平成17年に久留米市と合併したことにより、自動車メーカーが進出している。民間まかせにせず、町に専任の部署を設け、用地を確保して工場用地を造成するなど、積極的姿勢を県や企業にアピールすべきと思うがどうか。

町長 企業誘致は昭和49年度から農村工業導入促進法に基づき進めてきた結果、平成12年までに工業導入計画区域内に22社が立地している。最近では、平成23年に清涼飲料水メーカーであるローズサービス(株)が大刀洗南団

## 国民健康保険 財政の健全化の ために

議員 大刀洗町の国民健康保険の医療費総額は年々伸びており、平成23年度は、前年度より7.7%増の14億2658万円となつていく。

一方、23年度の国民健康保険税は、これまでの税の引き上げで、国保税を払えない世帯の滞納額の総額が6876万円と多額にのぼつており、国保税

今後検討したい

課長 ポイント制やラジオ体操については、今後、検討を進めていく中で、また地域の中で検討を進めたい。

町政を問う！  
一般質問

# 子どもや高齢者が 安全に安心して遊べる 公園・広場の整備を



後藤 晴一 議員

議員 大刀洗町総合計画の基本計画の一つに公園・緑地の整備がうたわれている。この基本方針では「町内に散在する地域資源をネットワーク的に一体化し、自然と調和のとれた町民に親しまれ、子どもや高齢者が安全に安心して遊べる公園・緑地の整備に努めます。」と示している。



使用が禁止されているジャブジャブ池

町長 現在町で管理している児童遊園や子供洗公園のジャブジャブ池で児童がガラスの破片で怪我する事故が発生し、1年経った今も立ち入り禁止となつている。今後の対策を問う。

現存の土地や広場を活用

の四点について、現状・今後の進め方を問う。①総合計画に「児童遊園や広場については環境整備と有効活用を努めるとともに、他の目的に利用されているものは地元や関係者と協議し、見直しを行う」となつてはいるが、現状や今後の対策は。

広場は39カ所である。その中で菊池校区では、民間開発により設置された緑地や残地をそのまま譲渡したものが多くある。本町の児童遊園は児童福祉法に基づくものではなく、子供広場を含め、概ね300平方メートル以下の小規模のものが多く。遊具がないものは、活用されていないものは、活用する方法を地元と協議したい。

方を見直し、9月中旬に元どりの使用を考えている。議員 ③菊池ふれあい広場は、町営住宅山隈団地の近くにあり、近隣の子ども達の遊びや、高齢者グループのグラウンドゴルフに利用されている。元テニスコート跡は再整備はしないのか。

町長 菊池校区の大刀洗公園、大堰校区の大堰公園、桜づつみ公園を補完する身近な地域、遊び場については、校区や環境によって、住民ニーズは、さまざまと思われる。まずは既存の広場の有効活用を図りながら必要に応じ、安全で安心して憩える公園や広場づくりについて検討していく。北鶴木の状況はよくわかつてはいるが、新たな用地確保は難しいと思う。少し遠いが、下高橋の官衛遺跡を整備しており、利用を考えてもらいたい。





安丸 眞一郎 議員

# 大刀洗公園の管理は

町政を問う！  
一般質問

議員 西の端に位置する東屋は、垣根や樹木で囲まれ中が見えにくく、死角になっている。若い者がミニバイクを乗り付け、たむろして、吸い殻を捨てたり、菓子袋を散らかしたりしている。憩いの場となるべき公園の施設が犯罪を誘発するような施設であってはいけない。撤去、移築も含めて改善をすべき。

議員 昨年の9月より立ち入り禁止となっているジャブジャブ池は今後どうするのか。  
町長 出来るだけ元のままに近い形で9月中には立ち入り禁止を解除する。



ごみが溜まる井堰部分（大刀洗公園）

議員 大刀洗川の井堰及び周辺の改善は。  
町長 井堰は、地元の用水管理者が維持管理を行う取り決めに決まっております。ゴミ処理は、平成16年に取り交わした町と山隈土木の申し合わせにより、山隈土木のほうで公園外に搬出してもらうことになっている。

通信インフラ整備と町のホームページ改善は

議員 道路網整備と同様に通信インフラ整備が重要と思うが。

民間業者が提供

町長 高度情報社会の進展が著しい今日、高速大容量のブロードバンド整備は必要不可欠

議員 ②フェイスブックの特産品販売とアクセスの改善は。  
課長 町のホームページから特産品と販売の画面が直接表示出来るなど、より利用しやす

議員 ④アクセス数を把握するためにも「アクセスカウンタ」の設置を。  
課長 ホームページをリニューアルした際に検討したが、重要性が感じられなかったのが表示していないが、職員のみが閲覧出来る庁舎内の電子掲示板には掲載している。閲覧者がどういったものに注目し、何を必要としているかが表現出来るようにアクセスカウンタも含め、トップページの内容を検討していきたい。

10人ぐらい集まり、花火などして騒いでいると公園管理人から報告があつてゐる。移築したとしても、たまり場が他の所に移るだけで、根本的な解決にはならない。大刀洗交番等に情報提供を行い、公園内を巡回してもらうよう依頼している。中学校でも先生が自主的に巡回指導をされていることもあり、現状維持のままで管理していきたい。大きくなつては、もう一度検討する。



山内 剛 議員

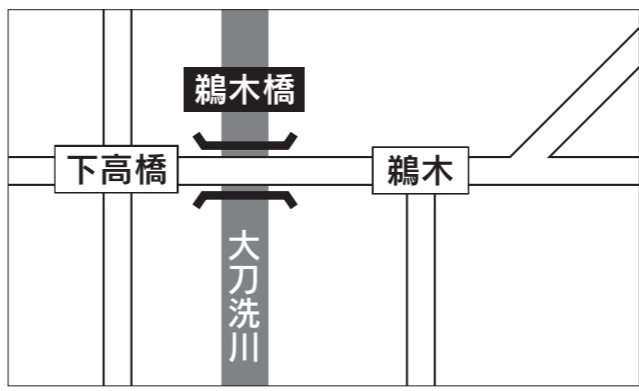
# 鵜木橋の早期改修を

町政を問う！  
一般質問

議員 大刀洗川に架設されている県道14号線の鵜木橋は、県内でも重要な橋と位置づけられている。7月の北部豪雨のとき現場に行き、改めて改修の必要性を感じた。  
まず、建設から少なくとも70年以上経過している。2番目に、橋長が12mであったのを橋脚を設置（幅コンクリート厚80cm）し6m拡幅して橋長が18mになっている。全体的に耐用年数も過ぎ、老朽化が激しい。大雨のときは、橋脚があるため流水に阻害をきたす恐れもある。県道53号線への溢水も一つの原因と思われる。さらには左岸堤防も決壊の恐れがある。



川の流れも詰まりやすい



議員 鵜木橋は大変老朽化しており、橋の中央に橋脚があるため確かに流水を阻害している。溢水による県道53号線の通行止めも年々行事的ようになっており、また、同じく大刀洗川左岸については、堤防決壊が生ずる危険性があると認識している。  
しかしながら、福岡県が策定している大刀洗川の改修計画については、現在河口から小池川合流点までしか網羅されておらず、計画に基づく事業については、今年度中に古賀茶屋の二宮橋まで完了

る。橋梁の取付護岸も亀裂が入って危ない。幅員も橋梁の欄干から欄干まで6mと狭く、通行量も非常に多い。  
なぜ今までこの橋が放置されているのか調査してみたが、県に言っても、河川改修計画がありませんとか、河川計画に合わせて橋を作ると、今の橋の高さを高くしなければならず、両側の民家等に影響を及ぼすと予想されるとの答えである。大刀洗川は、下流か

ら少しずつ改修を実施しているが、鵜木までくるには何十年先のことになるか分からず、それでは改修は永遠に出来ないと思われる。現時点での最小限の基準を確保し、橋梁と歩道を一体化せず橋梁だけ架け直して、歩道橋は並列独立して設置する。今後は地元の方々の協力と理解を得ながら、合意できれば鵜木橋改修促進協議会をつくって要望すること、必ずや県も動くと思うがどうか。

河川の改修が進まず難しい状況

町長 鵜木橋は大変老朽化しており、橋の中央に橋脚があるため確かに流水を阻害している。溢水による県道53号線の通行止めも年々行事的ようになっており、また、同じく大刀洗川左岸については、堤防決壊が生ずる危険性があると認識している。  
しかしながら、福岡県が策定している大刀洗川の改修計画については、現在河口から小池川合流点までしか網羅されておらず、計画に基づく事業については、今年度中に古賀茶屋の二宮橋まで完了

する予定という状況である。一般的に橋の架け替えについては、支線は50年、本線は100年に一度の洪水に耐えられるよう設計して実施されるが、鵜木橋の改修については大刀洗川の改修計画そのものが出来ていないので橋の長さが決まらず、設計が不可能な状況である。  
地元の人達にもそういう会合を持つていたでいて、そして改修の機運になれば上部にも話していただくなど段取りしていただければと思う。





黒木 徳勝 議員

# 豪雨で町が受けた被害と今後の対策

町政を問う！  
一般質問

議員 7月13～14日にかけての九州北部豪雨で、町の被害状況と被害額の明細はどうか。

床上浸水や農作物の被害が大きい



床島地区では消防車による排水が

の状況と今後の対策は。

町長 今回の降雨は、昭和28年の水害に匹敵するような雨であり、筑後川の片ノ瀬橋水位観測所では、観測史上最高の10.07メートルを記録し、水位が橋げたに迫るほどの高さだった。

課長 農林災害に該当しない50万円以下の工事については、各行政区なり集落、農地・水活動の協同活動を利用していただきたい。また150万円予算化しているので、被害もれがあれば検討したい。

議員 支川（長田川・佐田川・二又川・小石原川・陣屋川・大刀洗川）

議員 支川（長田川・佐田川・二又川・小石原川・陣屋川・大刀洗川）

町長 本町の水防計画については、近年における集中豪雨やゲリラ豪雨に対応できるような、本年度大幅な改定を行ったところだが、今回の被害状況を鑑みると、さらに注意深い見直しが必要であると認識している。

議員 今年の集中豪雨の経験を生かした水防計画を新たに作成すべきではないか。

町長 毎年のように大雨洪水、台風などの警報が発表され、決断した。日が浅く効果が不明確な事業については、現状を説明して住民の皆様から意見をいただくという目的で仕分け事業に入れている。



林 威範 議員

# 事業仕分けは活かされているか

町政を問う！  
一般質問

議員 事業仕分けは、公共公益のあるべき姿、行政の役割、官と民、国と地方のあるべき姿、無駄のない公共サービスのあり方など問う非常に有効な手段である。

事業の見直しと最適化。継続的に実施したい



今年度の模擬仕分けのようす（9月）

町長 ①平成22年の事業仕分けは本町において初の試みであったため、行財政改革を目的とせず、積極的な情報公開により住民の行政への関心を高めること、職員の人材育成を目的とした。

町長 ②本年度実施の事業仕分けは、仕分け結果を行政改革に活かすことを目的としている。職員、仕分け人による判定結果を重く受けとめ、事業の見直し、最適化を図っていく。

議員 事業仕分けに法的拘束力はないので、仕分け結果を全て

町長 仕分けで「廃止」になったから即「廃止」とするとかえって行政サービスの面で問題があると考えている。

議員 事業仕分けは「事前査定」ではなく、「事後チェック」である。事業開始から日が浅く、結果が明確でないものが仕分け事業に上がるのは、趣旨から外れていると感じる。

課長 各課から選定し

町長 本年度の仕分け事業には、委託金、補助金、助成金関連があがっている。模擬の事業仕分けではコーディネーターから交付金の重複が指摘される場面があった。





花等 順子 議員

# 葬祭場はなぜ必要か

町政を問う！  
一般質問

**議員** 町内に葬祭場はないが近隣の市町にあるため、町民はさほど困っていないのに、1億9000万円もの予算を使って造る必要があるのか。また、町営葬祭場の建設、運営のコンセプトは何か。

**福祉向上と自主財源確保**

**町長** 町民の福祉向上と自主財源確保のため。町内で生まれ育つた方々に最期のときも町内でお迎えいただき、安心して利用でき、満足いただける葬儀を提供する。また、自主財源確保のため。本町は自主財源力は県下で32位と低い。今年交付



葬祭場の完成イメージ

もシミュレーションで、年々利用増加をはかり、利益を上げていく。

**議員** 4年後の試算では、町内死亡者175人、利用率70%で98件の利用を見込んでいるが、23年度はJAで86件の葬儀があつている現状で、試算が甘くないか。

**町長** 今から30年間死亡者は増える。JAは税金の免除もあり、純粋な民間企業とは違うので、民間圧迫にはならない。

JAは多角経営しており、これだけで経営圧迫を心配しなくてよいのではないか。

**議員** 町の事業シミュレーションによれば、初年度は51件の利用で、利益は384万円。仮に建設費が下がって1億5000万円ほどになったとしても設備投資を回収するのに4年かかる。投資額を回収してこそその自主財源と思うが。

**課長** これはあくまで



山田 英敏 議員

# 農業振興地域の土地の活用は

町政を問う！  
一般質問

**議員** 平成21年12月に農地法が改正され、農地転用の規制を強化し食糧の自給率アップを図るとされている。大刀洗町は農業が主たる産業であり、農地が61.6%を占めている。いっぽうで、町に対する国庫の交付金・補助金等が削減される中、自主財源をふやす努力が必要ではないか。

大刀洗町の農業振興地域土地利用計画図を見ると、広い県道や町道に接した農用地が多い。市町村はおおむね5年毎に基礎調査の結果、または経済事情の変動、その他の情勢の推移により必要に応じて農業振興整備計画を変更で



県道53号線沿いの農業振興地域

きるとなっているが、町において平成12年に策定してその後この整備計画は見直したことがあるのか。

**町長** 国道や県道沿線に整備計画を見直すべき地域はあると思う。農業以外の有効利用があれば町の活性化

**見直すべき地域はあると思う**

迅速な企業受け入れ体制を念頭に整備計画を見直し、特に県道や町道に隣接した農地は

整備計画を見直すべ

つながらと認識している。県の担当部局から、整備計画の見直しの指導を受けているので、可能な限り見直しを行いたい。時期については明言できない。

**議員** ある事業所から、県道久留米筑紫野線沿線に13000㎡程度の土地がないか、と問い合わせがあったので調査したところ、農業振興地域内に要望を満たす土地があつたので、町農業委員会経由で、事前協議を提出したが多用途の土地に接続してないということだ。

そこで多用途との間の土地を含めて範囲を変更し、再度申請しようと考えているが、所有者の承諾が得られず申請が出来ない状況である。そこで、町が先に農振地域の整備に関する法律に基づいた変更申請をだし、農振地域から除外されれば、農地転用や開発申請も早く許可をいただけるのではないかと思うが

どうか。

同法の13条に整備計画の変更に関し5項目の要件が記載されていて、①申請地以外に代替地はないか。②集団化に支障はないか。③農用地の利用集積に支障はないか。④土地改良施設の機能に支障はないか。⑤圃場整備完了後、8年経過しているか。今回これらの条件は全て満たしているが、多用途地域に接していないので、除外が出来ないとのこと。この事を考慮して、行政あげて努力して頂きたい。

**損益が出たらどうする**

**議員** 赤字にはしないとのことだが、あらゆることを想定しなければならぬ。もし損益が出たらどうするか。

**営業努力をする**

**町長** 損失については、計上しないよう事業計画を立てており、営業努力により町民の信頼を獲得し、目標を達成したい。

**議員** 灰保管庫の有効活用については、多くの町民の知恵をいただいて考えたらよい。多くの反対の声がある中で町長が強行されることに危険性を感じる。

他に、町民の健康づくりといじめ防止策と対処法について質問した。





平山 賢治 議員

# なぜ葬祭場建設を急ぐのか

町政を問う！  
一般質問

議員 民間の葬祭業者から既存の営業を奪うという指摘もあるが、高齢化によって死亡者数は上昇しており需要増が

デメリットはない

町長 事業のデメリットはないと考える。民間の葬祭業者から既存の営業を奪うという指摘もあるが、高齢化によって死亡者数は上昇しており需要増が

議員 葬祭場の計画書では、利益が出るとか利点ばかりを強調しているが、リスクの検討はしていないのか。

町長 また、5月の説明時点では具体的な数字も出さず、住民の声や役員内の意見の集約も行われていなかったのではないかと。もし事業を推進するならば本からやり直すべきではないか。

議員 計画当初の片議や、否決後の課長会では職員からの意見は1つでも出たのか。

町長 特に反対という意見は出ていないかと思はれる。意見集約は広報でのお知らせや、よりよい施設にするための意見を募りたい。



議会で他町の葬祭場も視察した（篠栗町）

課長 民間業者とは価格競争はせず、同じくらいの価格設定で、満足度の点から受注を図りたい。低価格を希望する方向への検討も必要だ思う。

議員 3年目となるさくら市場は、住民が手作りした食べ物や小物雑貨の移動販売を行い、売り上げは毎年飛躍的に伸びている。この中で、出品者の生きがいがづくりや、地域へ

さくら市場の  
効果と今後の  
見通しは

議員 町の予算を使っていることは、行政が最もやってはいけないことと考える。

副町長 最大の事業者であるJA（農協）は、税の軽減もあり、町内には葬祭場が建てられていない。地域の経済原則には抵触しないと考える。

来年度も継続の  
方向で

町長 出品者も当初は10名だったが今年53名に増え、半数は60歳以上である。住民の新しいつながりの場へ展開しており、当初想定した以上の効果が上がっている。国の人件費補助は終了するが、来年度も継続の方向で可能性を模索している。



平田 一成 議員

# いじめの根絶のために

町政を問う！  
一般質問

議員 今、全国的にいじめによると思われる自殺が相次いでいる。平成18年には隣町でも同様の事案があり、多くの人が心を痛めた。大津市では昨年の10月に市立中学の2年の男子生徒が自殺した。市教委は全校生徒を対象にアンケートを実施したようだが、「自殺の練習」をさせられていたとの回答等の重要ないじめ情報等を公表していない。これが市教委、学校側の常習的、また、旧態依然たる「隠蔽工作」だったと批判されるゆえんであると思う。教育評論家の尾木直樹さんは、「一度を越した隠蔽で、意図的にいじめがなかったこと」にして

教育長 いじめによる自殺に関しては我々も大変心を痛めている。大津市は隠蔽せず正面から向き合うことを基本姿勢として、以下4つの点から取り組んでいる。

正面から向き  
合って解決を図る



新聞で毎日のように報道される

① いじめ問題に対する基本姿勢の周知徹底。いじめは、人間として絶対許されない。いじめはどの学校どの子にも起こりうる。最後に、いじめられている子どもを最後まで守り抜く強い信念を持つこと。

② 各学校から教育委員会への確実な報告体制。諸問題に対する実態調査の月例報告、各学校から町の教育委員会を通じ県の教育委員会へ報告している。

③ 各学校の教育活動の点検評価。各学校いじめの対応を含んだ学校運営体制、自己評価と学校評議員委員による評価を行っている。可能な限り、保護者への説明学級分会等での説明責任を果たし開かれた学校づくりに努めている。

④ 第三者調査委員会の設置の準備。不幸にして自殺等の事案が起こった場合、速やかに第三者調査委員会を設置する。委員の構成は大学教授、県PTA会長、教育相談所、人権擁護委員など学校と直接関係しない人たちが構成するよう検討している。第三者委員会としての公平、公正な立場で事実解明し保護者の思いに応えたい。

議員 今後子ども達

が安心、安全で勉強できる学校の教育にしっかりと取り組んでいただき、いじめのない教育の町大刀洗にしてほしい。



# フォトニュース



通学合宿 (大堰アンビシャス)



町民体育大会 (10月7日)

## 議会を傍聴しませんか

12月議会  
12月11日~21日  
開会予定

一般質問は  
**12月16日(日)**  
(いずれも予定です)

どなたでも自由に  
傍聴できます。

お問い合わせ  
77-4112(議会事務局)

9月議会の傍聴は 52 名でした。

- |    |    |    |    |    |      |    |            |
|----|----|----|----|----|------|----|------------|
| 議長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員 | 議会報発行特別委員会 |
| 長野 | 後藤 | 平田 | 森田 | 林  | 平山   | 賢治 |            |
| 正明 | 晴一 | 信將 | 勝典 | 威範 |      |    |            |

このところ、前例のない新しい事業の提案や、議員からの修正案提出など、これまでの議会にない新しい動きが始まっています。

もちろん事業への賛否はさまざまありますが、こうした議会の動きを分かりやすくお伝えすることの難しさを痛感しています。

議会だよりや議事録がインターネットで見られるようになり、今後も議場の改修や、議会の映像中継など、開かれた速報性のある議会を目指していきます。

(平山)

# 町民の声

## 大牟田から引越して

東本郷 大刀洗 松崎 芙美子さん



大刀洗に工房を移して2年がたちました。ここでのお気に入り、田畑の向こうに見える耳納連山です。時には淡墨色の影絵のよう

に、時には小さな峰々の間から雲が立ち昇り、立体的になった山容が迫り来て、圧倒的な美しさと爽やかな空気を運んでくれます。大牟田では山麓に暮らしていたので、そのうち大刀洗の平野に飽き came ないかと案じていました。その心配はゼロです。景色ののびやかさと

美しさに加え、周りの方々の農作業が日々新鮮な驚きと感動を与えてくれるのです。農業は毎年同じことのくり返し、単純で辛い仕事だと考えるのは誤解だと思えます。耕作は夫々の工夫で、少しづつ違いがあり、去年とも同じではないのだという事は、農業になじみのなかった私にとっては大発見でした。

作業には一人ひとりの思案があり、工夫の結果に一喜一憂があるのだと感じられるようになりました。トラクターが見る間に耕していく畑は水の流れを損なわない程度に水平を保ち、見事に美しい織文様になります。その光景に、耕した人もきつと満足と喜びを感じておられることでしょう。

自作の野菜を分けて頂く近所のおばちゃん、顔も輝いています。次には何を植えよう、あれをやってみよう、と工夫は絶えない様子。作物は日々の努力にちゃんと応えてく

れるのでしょうか。私もこの地にしっかりと根を張って、農作物に負けない作品を作りたいと願っています。

このところ、前例のない新しい事業の提案や、議員からの修正案提出など、これまでの議会にない新しい動きが始まっています。

もちろん事業への賛否はさまざまありますが、こうした議会の動きを分かりやすくお伝えすることの難しさを痛感しています。

議会だよりや議事録がインターネットで見られるようになり、今後も議場の改修や、議会の映像中継など、開かれた速報性のある議会を目指していきます。

